

大腸がん検診

- ◎大腸がんは近年急増しています。働き盛りの40歳くらいから増加します。
- ◎がんによる死亡数のうち、大腸がんは男性2位、女性1位です。

	A. 集団検診	B. 個別検診
対象者	40歳以上の人	
検診内容	問診、便潜血検査	
実施場所	※右の日程表をご覧ください。	登録保険医療機関 (11ページ)
実施日		6月1日(月) ~ 12月28日(月)

症状があれば、迷わず医療機関へ!

気になる症状の例

- 下血(肛門から血が出る)
- 便に血が混じる・付着
- 便秘や下痢をくり返す
- 残便感がある
- 腹痛や腹部にしこり
- 腹部に膨満感がある
- 便が細くなった

大腸がん検診 便潜血検査&問診

便潜血検査は自宅で便をとるだけの簡単な検査で痛みも食事制限もありません。

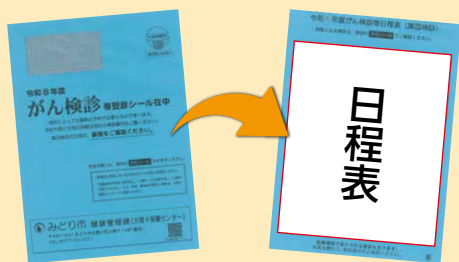
採便棒で便の表面全体をこすり取る。

1回目 2回目 採便棒 先端の溝が埋まる程度

提出日に合わせて2日分の便をとり、指定の窓口へ提出。
 ◎採便後の容器は提出まで冷蔵所(冷蔵庫や保冷バッグなど)で保管。容器は密閉されており周囲を汚す心配はありません。
 ※便は2回に分けてとる方法が一般的ですが、困難な場合は同日に別の便から採取しても構いません。
 ※痔から出血があるときや生理中は採便を控えてください。

資料提供: NPO法人プレイサークル運営委員会

各種検(健)診の**全日程**で提出できます。
青色の封筒の裏の日程表をご確認いただき、ご都合の良い会場・時間で
 容器・受診票をお持ちください



容器提出について

【注意事項】

- バリウム検査受診後、3週間以内の採便はしないでください。
- 容器の受け取りや提出は、代理の人でも構いません。
- 提出の際に問診等の記入が不十分な場合は、お預かりできないことがありますのでご注意ください。
- 日程の都合が悪く容器の受け取りができない人は、お問合せください。
- 痔や生理等で出血している時は、検査ができません。
- 容器お渡し後の返金はできません。

【検診の流れ】

1 便をとる容器と受診票を受け取る

A. 集団検診

下表の「容器お渡し日」に便をとる容器と受診票を受け取る。

期 日	受付時間	会 場
5月 7日(木)	9:30~11:30	大間々保健センター
	13:00~15:00	
5月 8日(金)	9:30~11:30	笠懸保健センター
	13:00~15:00	
5月11日(月)	9:30~11:30	笠懸保健センター
	13:00~15:00	東保健センター
7月15日(水)	9:30~11:30	笠懸保健センター
	13:00~15:00	大間々保健センター
11月 2日(月)	9:30~11:30	笠懸保健センター
	13:00~15:00	
11月 4日(水)	9:30~11:30	大間々保健センター
	13:00~15:00	
11月 5日(木)	9:30~11:30	東保健センター

B. 個別検診

便をとる容器を受診する医療機関で受け取る ※医療機関は11ページをご覧ください

2 便をとる

A. 集団検診

2日分の便をとる
 受診票に採便日等を記入する

提出日を含めて3日以内の便をとってください

前々日 前日 提出日

※提出するまで冷暗所に保管してください。

B. 個別検診

受診した医療機関にて説明を受けてください。

3 容器と受診票を提出する

A. 集団検診

左側【容器提出について】をご覧ください
 ※医療機関で受け取った容器は提出できません。

B. 個別検診

容器を受け取った医療機関に提出する
 ※集団検診で受け取った容器は提出できません。

4 検診結果を確認して終了

A. 集団検診

約1か月後に結果通知が届く

B. 個別検診

受診した医療機関で結果を聞く